

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人

うらわ学園

令和5年度

社会福祉法人うらわ学園 事業報告

Ⅰ 総括

ゴールデンウィーク明けの令和5年5月8日に、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行しました。令和5年度は、数年間にわたり中止したり規模を縮小したりしていた行事等の再開を前提に検討する、「ウイズコロナ」から「アフターコロナ」への転換期となりました。

学園では、「アフターコロナ」元年にあたる令和5年度を、一つ一つの行事や活動の意味や目的を見直す好機ととらえ、利用する方々の立場に立った取組となるよう全職員で熟議を重ねました。

例えば、「学園祭」においては、開催の目的や意味について全職員でブレインストーミングを行い、来園者、利用者、職員のコミュニケーションに重きを置いて実施することといたしました。420名を超える方々の来園をいただき、ふれあいを重視した開催を実現することができました。また地域貢献活動においては、地域の方々の学びや触れ合いのサロンである「うらわカフェ」を、浦和東部地区「元気アップネットワーク」と連携して3年ぶりに再開したり、新たな取り組みとして、地域の方々を対象とした「障害福祉セミナーin うらわ学園」を2回開催したりしました。年度末には、「さいたま市地域生活支援拠点事業」に登録をするとともに、福祉と教育の連携の推進を図るため、さいたま市教育委員会と連携して、教員研修への会場提供及び研修講師を行いました。

一方で、利用者の人数の動向に目を向けますと、自立訓練と就労継続 B 型は微増しているものの、就労移行支援が年々減少傾向にあります。法人の経営基盤を安定させることが求められる状況にあります。今後も、障害福祉サービスの利用を希望される方が安心して利用できるように、障害福祉サービスについて丁寧にご説明を行うことや、利用者お一人お一人の思いや希望を大切にされた支援を継続し、就労実績や工賃の向上を図ることなどに全職員一丸となって取り組んでまいります。

2 理事会、評議員会の開催

(1) 理事会の開催

① 第1回臨時理事会 令和5年4月28日(金)

- ・「さいたま市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の遵守について(勧告)」の報告

② 第2回理事会 令和5年5月15日(月)

- ・理事長職務の執行の状況報告
- ・業務執行理事の職務の執行の状況報告
- ・令和4年度社会福祉法人うらわ学園事業報告について
- ・令和4年度社会福祉法人うらわ学園決算報告・監査報告について
- ・社会福祉法人うらわ学園役員(理事・監事)候補者の推薦について

③ 第3回理事会 令和5年5月29日(月)

- ・定時評議員会での決議事項についての報告
- ・理事長の選定について
- ・業務執行理事の選定について
- ・今後の理事会等のスケジュールについて

④ 第4回臨時理事会 令和5年10月16日(月)

- ・理事長職務の執行の状況報告
- ・業務執行理の職務の執行の状況報告
- ・社会福祉法人うらわ学園役員退任に係る欠員(理事)候補者の選任について
- ・社会福祉法人うらわ学園運営規程の一部改正について

⑤ 第5回理事会 令和5年11月13日(月)

- ・理事長職務の執行の状況報告
- ・業務執行理の職務の執行の状況報告
- ・令和5年度社会福祉法人うらわ学園会計補正予算(案)について
- ・社会福祉法人うらわ学園定款の一部改正について
- ・社会福祉法人うらわ学園定款施行細則の一部改正について
- ・社会福祉法人うらわ学園役員報酬規程の一部改正について
- ・社会福祉法人うらわ学園職員給与規則の一部改正について

⑥ 第6回理事会 令和6年2月13日(火)

- ・理事長職務の執行の状況報告
- ・業務執行理の職務の執行の状況報告
- ・令和5年度社会福祉法人うらわ学園会計補正予算(案)について
- ・令和6年度社会福祉法人うらわ学園事業計画(案)について
- ・令和6年度社会福祉法人うらわ学園予算(案)について
- ・社会福祉法人うらわ学園運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人うらわ学園評議員選任・解任委員 選定について

(2) 評議員会の開催

① 第 1 回臨時評議員会 令和5年5月8日(月)

- ・「さいたま市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の遵守について(勧告)」の報告

② 第 2 回定時評議員会 令和5年5月29日(月)

- ・令和4年度社会福祉法人うらわ学園事業報告
- ・令和4年度社会福祉法人うらわ学園決算報
- ・社会福祉法人うらわ学園理事・監事の選任について

③ 第 3 回臨時評議員会 令和5年11月20日(月)

- ・社会福祉法人うらわ学園理事(柳川 昌也氏)の選任について
- ・社会福祉法人うらわ学園定款の一部改正について
- ・社会福祉法人うらわ学園役員報酬規程の一部改正について

(3) 監事による監査 令和5年4月28日(金)

- ・令和4年度社会福祉法人うらわ学園事業報告
- ・令和4年度社会福祉法人うらわ学園決算

3 職員会議及び職員研修

(1) 職員会議の開催状況

既存の定例会議(月1回)、部署別会議(月1回)、ジョブコーチ会議(月1回)、運営会議(月2回)に加え、令和5年度は、新たに職員ミーティング(週1回)、ケースカンファレンス会議(週1回)を設置し開催しました。

(2) 職員研修の開催状況

① 施設内研修(スキルアップ研修)を12回開催しました。

【主な研修内容】

- ・人権に係る研修(外部指導者を招聘)
- ・法令等を踏まえた福祉に関する制度理解に係る研修
- ・虐待防止、ハラスメント防止に係る研修
- ・救命救急に係る研修(外部指導者による心肺蘇生法実技研修)
- ・外部機関の研修受講者による施設内伝達研修
- ・危機管理対応に係る研修(BCP 訓練、防災訓練 他) 等

②外部機関での研修

全職員が、少なくとも1回ずつ外部で開催される研修会に参加しました。

(3) 人事評価面談の実施

理事長と職員の面談を、年間3回ずつ実施しました。

4 行事及び余暇活動

(1) 学園祭 11月2日(土)開催 来園者 約420名

(2) 日帰りレクリエーション

- | | | | |
|-------------|-------|------------|------------|
| ①自立訓練(生活訓練) | | 6月16日(金)実施 | あらかわ遊園方面 |
| ②就労移行支援 | 1グループ | 9月20日(水)実施 | 浅草方面 |
| | 2グループ | 9月21日(木)実施 | 東京スカイツリー方面 |
| | 3グループ | 9月22日(金)実施 | 川越市方面 |
| ③就労継続支援B型 | 1グループ | 6月21日(水)実施 | 川越市方面 |
| | 2グループ | 6月28日(水)実施 | 川越市方面 |

(3) ホビータ임

- | | | |
|----------------|---------------------|-------|
| ①市民ギャラリーで作品展開催 | 11月27日(月)~12月3日(日) | |
| | 来場者 約240名 | |
| ②近隣の公民館での作品展示 | 9月1日(金)~9月27日(水) | 仲本公民館 |
| | 9月30日(土)~10月31日(火) | 原山公民館 |
| | 11月16日(木)~11月29日(水) | 大東公民館 |

(4) アクティブタイム

①自立訓練(生活訓練)

月日	内容
5月1日(月)	映画鑑賞
5月10日(水)	図書館で本を読もう
5月11日(木)	映画鑑賞
5月12日(金)	iPadの使い方を学ぶ
7月31日(月)	青少年宇宙科学館に行こう
8月11日(金)	DVD鑑賞
9月18日(月)	DVD鑑賞
10月6日(金)	企業見学(北戸田 グリーンパートナーズ)
11月3日(金)	学園祭準備
11月29日(水)	学園祭の打ち上げ

1月6日(土)	すごろくゲームとかるた
2月12日(月)	調理訓練(炊飯器で米を炊きおにぎりをつくる)
3月20日(水)	1年間お疲れ様会

② 就労移行支援

月日	内 容
4月27日(木)	体育レクリエーション
5月3日(水)	ゲームで学ぼうごみの分別
5月4日(木)	映画鑑賞、感想発表会
5月5日(金)	鯉のぼりを作ろう
7月20日(木)	グループで相談をしよう「日帰りレクのプランについて」
8月11日(金)	Play & Learning
9月18日(月)	日帰りレクについて & お茶会
10月9日(月)	映画鑑賞をしよう
11月3日(金)	おもてなしをしよう
11月23日(木)	サンキューカードを作ろう
1月6日(土)	絵馬づくり&二十歳のお祝い
2月23日(金)	パフェを作って食べよう!
3月20日(水)	ピザを作って食べよう!

③ 就労継続B型

月日	内 容
5月5日(金)	5月5日のこどもの日の行事の意味を学ぶ
7月17日(月)	決起集会(作業意欲を高めます)
10月23日(月)	カップスープを作ってみよう
11月30日(木)	グループホームの生活を知り、将来の自立につなげる
3月3日(水)	年度末お疲れ様会

5 安全対策

(1) 防災訓練

- ① 令和5年5月30日(火) 地震、火災想定
- ② 令和5年9月1日(金) 地震想定 「さいたま市シェイクアウト訓練」に参加
- ③ 令和6年2月8日(木) さいたま市消防局の立ち合いによる地震、火災想定訓練
起震車体験

(2) 事業継続計画(BCP)研修の実施

令和6年1月4日(木) 「自然災害編」、「感染症発生編」の職員研修を実施しました。

6 地域活動

(1) 「さいたま市地域生活支援拠点事業」に登録

(2) 障害福祉セミナーinうらわ学園の開催

①令和5年11月23日(木) 「障害年金を知る」 講師:社会保険労務士

②令和6年 2月23日(金) 「障害者雇用を知る」 講師:(株)ネットヨタ東埼玉 石塚和広氏

(3)うらわカフェ(元気アップネットワークとの連携事業)の再開

7月、9月、11月、1月、3月の第3木曜日に開催。 5回実施。

(4)福祉と教育の切れ目ない連携を目指した研修会の開催(さいたま市教育委員会との連携)

①小・中学校特別支援教育担当者の研修会で講演

令和5年7月24日(月) 会場:さいたま市立大宮国際中等教育学校 参加者450名

②小・中学校特別支援教育5年経験者研修会で講演、研修会場提供

令和5年8月1日(火) 会場:うらわ学園2階会議室 参加者40名

(5)学校での進路指導・説明会

①さいたま市立片柳中学校 令和5年4月27日(木)

②さいたま市立本太中学校 令和5年7月 7日(金)

③さいたま市立大宮八幡中学校 令和5年7月11日(火)

④さいたま市立大谷口中学校 令和5年7月14日(金)

⑤さいたま市立岸中学校 令和5年7月15日(土)

⑥県立騎西特別支援学校北本分校 令和5年8月28日(月)

⑦さいたま市立内谷中学校 令和5年9月15日(月)

⑧さいたま市立土屋中学校 令和5年10月17日(火)

⑨さいたま市立上木崎小学校 令和6年 2月 6日(火)

(6)中・高校生の体験実習受け入れ

中学校23校、特別支援学校高等部9校

事業名	中学生(人)	高等部生徒(人)	合計(人)
自立訓練(生活)	8	0	8
就労移行支援	59	16	75
就労継続支援B型	2	3	5
合計	69	19	88

(7) 未来くるワーク（中学生職場体験）

受け入れ生徒数	21名
---------	-----

(8) 事業所見学者

令和5年度の事業所見学者は、1,304名（前年度比 +468名）

月	企業	福祉関係	学校	本人・保護者等	公的	役員関係	その他	合計
4月	8	4	2	16	3	2	0	35
5月	1	1	47	22	0	19	3	93
6月	14	6	34	52		2	2	110
7月	9	3	36	94	2	1	3	148
8月	3	6	14	56	38	1	4	122
9月	4	3	22	86	3	1	1	120
10月	15	8	19	52	0	6	1	101
11月	5	8	20	137	2	12	2	186
12月	18	13	28	29	0	0	5	93
1月	8	9	7	34	1	1	36	96
2月	6	2	8	114	1	7	7	145
3月	7	3	8	31	1	1	4	55
合計	98	66	245	723	51	53	68	1,304

7 各サービスの報告

令和5年度は、前年度に引き続き、①自立訓練（生活訓練）、②就労移行支援、③就労継続支援B型、④就労定着支援の4つのサービスを提供するとともに、「特定相談事業所うらわ」を併設し、⑤計画相談支援・障害児相談支援の合計5つのサービスを提供しています。

令和5年度の開所日数	257日
------------	------

(1) 自立訓練（生活訓練）

令和5年度当初の利用者数	4人
--------------	----

<令和5年度の実績>

- ①コミュニケーション能力の向上を目的に、SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）活動に取り組みました。
- ②基本的な生活習慣を身につけたり、体力づくりに取り組んだりするために、計画的にウォーキング、ラジオ体操、リズム体操等を実施しました。

③新たな生活支援の基盤の確立を目指して、生活スキル向上や日常生活ニーズに即した簡便な調理、洗濯、裁縫等を取り入れました。

④外出訓練、企業見学(10/6 グリーンパートナーズ見学)など施設外の活動を積極的に取り入れました。

(2) 就労移行支援

令和5年度当初の利用者数	26人
--------------	-----

<令和5年度 実績>

①一般企業への就職者数10名を達成しました。

	採用年月日	企業名
1	令和5年 4月1日	株式会社 長谷エコーポレーション
2	令和5年 6月1日	株式会社 リクルートスタッフイングクラフツ
3	令和5年 6月5日	株式会社 Fubic Beyond
4	令和5年 8月1日	ALSOK 介護 株式会社
5	令和5年 10月1日	コカ・コーラボトラーズジャパンベネフィット 株式会社
6	令和5年 10月1日	株式会社 片岡食品
7	令和5年 10月16日	株式会社 Fubic Beyond
8	令和6年 1月4日	ネットトヨタ東埼玉 株式会社
9	令和6年 3月1日	株式会社 ローソンウィル
10	令和6年 3月25日	株式会社 Fubic Beyond

②個々の課題やニーズに沿った支援を行う為に、ipadの使用やスマートウォッチを利用し、計算や漢字の練習、生活リズムの管理等に活用しました。

③SST(ソーシャルスキルトレーニング)で、課題別のグループに分け利用者のニーズに寄り添ったアプローチを行い、スキルの向上につなげました。

④運動日課では体力面の向上を目指すため、駒場競技場を借りて持久走等を行いました。

⑤体験実習のプログラムを見直し、中学生・特別支援学校高等部生徒など88名が実習を行いました。

(3) 就労継続B型支援

令和5年度当初の利用者数	20人
--------------	-----

<令和5年度 実績>

①月額工賃の平均を前年度より1人当たり約3,000円増やすことができました。

令和4年度 1人当たり平均工賃(月額)	令和5年度 1人当たり平均工賃(月額)
46,793円	49,571円

②ハウスクリーニング契約件数、学校体育館清掃件数が前年度を上回りました。

- ・ハウスクリーニング作業 契約数28件(前年度比 +1件)
- ・カーテンクリーニング作業 64件 6,980枚
- ・シュレッダー作業 年間900箱を処理 (A4 サイズ1箱3,000枚程度)
- ・学校体育館清掃 13件(前年度比 +5件)
- ・学校プール清掃 3件

②ACT(アクティブタイム)を活用して、グループホームの管理者を招聘して学習会を行いました。

③チャレンジクッキングのレパトリーを増やし実践しました。

④作業意欲を高めるためチャレンジ週間を設定しました。

(4) 就労定着支援事業の重点

令和5年度当初の利用者数	45人
--------------	-----

<令和5年度 実績>

- ①引き続き、定着率94%を達成しました。
- ②面談だけでなく余暇の過ごし方や金銭の管理、健康づくり等を学園で定期的に行いました。

(5) 特定相談支援事業の重点

令和5年度当初の利用者数	131人
--------------	------

<令和5年度 実績>

- ①相談件数の増加を受けて、新たに専従の職員を採用し、体制の強化を図りました。
- ②相談の利用者数は、年度当初の131人から、年度末には146人に増加しました。特に、セルフプランの多い障害児は、24人から9人増加し33人になりました。